資料－1

2014年 2月 月別労働相談処理状況

（札幌地区連合会さっぽろ労働相談センター）

月別	当月相談受付数 合計	新規 小計	新規 処理不能	新規 処理移行	新規 機関紹介	再度 小計	再度 処理不能	再度 処理移行	再度 機関紹介	相談手段 来訪	電話 連合	電話 パート110番	電話 フリーダイヤル 札幌	電話 フリーダイヤル 石狩	電話 フリーダイヤル 他	NET/FAX/相談票
1	48	48	36	3	9	0				4	9	12	20	2		1
2	60	59	36	7	16	1	1			5	9	15	25	3		3
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
計	108	107	72	10	25	1	1			9	18	27	45	5		4

月別	個人加入労働組合関与事案処理数 当月新規 団交 終結	当月新規 団交 継続	当月新規 労委 終結	当月新規 労委 継続	当月新規 裁判 終結	当月新規 裁判 継続	当月新規 小計	継続 団交 終結	継続 団交 継続	継続 労委 終結	継続 労委 継続	継続 裁判 終結	継続 裁判 継続	継続 その他	合計	労組 個人加入	労組 組合結成	備考	
1	1	2					3	1	6				3	1	14	2	1	結成組合員 100名	1月
2		7					7	3(2)	5		2		3	1	21	6	1	結成組合員 4名	2月
3																			3月
4																			4月
5																			5月
6																			6月
7																			7月
8																			8月
9																			9月
10																			10月
11																			11月
12																			12月
計	1	9					10	4(2)	11		2		6		終結 3	8	2	結成組合員 104名	

(注) 表中の数字、項目区分は次による。

1. 「当月労働相談受付数」の事項について
   ① 当月の相談受付票に基づく分類で、「処理不能」は処理困難な事案及びアドバイスのみで終わった事案。「処理移行」は事案処理に移行した数。「機関紹介」は事案処理に適した機関等の紹介。
   ② 「再度」は前月以前の相談者からの再相談（以前の相談事項との異同は問わない）。
2. 「相談手段」の「電話」は使用された加入電話の別。「フリーダイヤル」は相談者の現在地で「札幌」は同市内、「石狩」は石狩地方、「他」は札幌、石狩地方以外の道内及び道外。
3. 「個人加入労働組合関与事案数」について
   ① 相談者が相談事案解決のために当相談センターが紹介した個人加入労組に加入し、当該労組が着手したとき以降の解決方法別事案数。
   ② 「当月新規」は当月着手のもの（相談受付欄の「処理移行」と月が異なる場合がある）。「継続」は翌月に送られる未解決事案数。
   ③ 団交、労委、裁判は事案解決の方法。「団交」は使用者との団体交渉、「労委」は労働委員会のあっせん又は審査、「裁判」には労働審判、小額訴訟等を含む。
   ④ 「終結」欄のカッコは他の解決方法に移行した事案の内数で、移行先の扱い数に加える。
   ⑤ 1件の事案で複数の解決方法が並行する場合はいずれも1件として扱う。解決時には当該の解決方法を「終結」とし、並行した方法はカッコによる内数として記載する。
   ⑥ 「合計」の最下行にある「終結」は、「当月新規」及び「継続」の終結事案のみの合計数。「その他」の処理の終結数は別記する。
4. 「労組」の「結成」は相談を契機に結成された組合数、「個人加入」は相談者が紹介先の労組に加入した数。